

# フードバンクってなに？

まだ  
食べられるのに  
捨てられてしまう  
食品

集める

フード  
バンク

届ける

食べ物に  
困っている方や  
福祉施設など

フードバンクとは、食品製造業者や農家、家庭などから、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品の寄付を受け、食べ物に困っている方、福祉施設などに無償で提供する活動やその活動を行う団体をいいます。

「もったいない」から「ありがとう」へ

栃木県はフードバンク活動を応援しています

# まだ食べられる食品が捨てられている

日本では、年間約643万トンもの食品が、まだ食べられるにもかかわらず捨てられています。

## 日本の「食品ロス※」

※食品ロスとは、まだ食べることができる食品が捨てられてしまうこと



## まだ食べられるのに捨てられてしまう食品

- 過剰在庫となった食品
- 賞味期限間近の食品
- 外の箱がつぶれたり、へこんだりした食品
- 新商品の販売や規格変更に合わせて店頭から撤去された商品 など

## 今、食品ロスに対する関心が高まっている

- 平成27(2015)年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」において、食料の損失・廃棄の削減を目標に設定
  - 日本では、国、地方公共団体、事業者、消費者などの多様な主体が連携し、国民運動として食品ロスの削減を推進するため、令和元(2019)年5月に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が成立
- [食品ロスを削減していくための基本的な視点]
- 国民各層がそれぞれの立場において主体的にこの課題に取り組み、社会全体として対応していくよう、食べ物を無駄にしない意識の醸成とその定着を図っていくこと
  - まだ食べることができる食品については、廃棄することなく、できるだけ食品として活用するようしていくこと(フードバンク活動の支援など)



# フードバンクのイメージ



# フードバンク活動が社会に広がっていくと、よりよい社会になる

## 社会全体

### 人も食べ物も救える

ごみ処理費用を削減することができる  
環境への負担を減らすことができる  
助け合いの気持ちが育まれる

#### 事業者

- 食料資源の有効活用
- ごみ処理費用の削減
- 社会貢献
- 税制上、全額損金処理が可能など

#### 食べ物に困っている方

- 安心して暮らせる
- 健康的になる
- 食費の負担が減る
- 社会とつながることができるなど

#### 消費者

- 食べ物を無駄にしない意識の醸成
- 家庭ごみの削減
- 思いやりの気持ちが育まれるなど

## フードバンクにお持ちいただきたい食品

常温で保存ができる食品で、賞味期限が1か月以上のもの

- 米 ●インスタント食品 ●レトルト食品
- 缶詰 ●瓶詰 ●乾物 ●乾麺 ●菓子類
- 飲料 ●食用油 ●調味料 など

### 受け取りができないもの

- 開封した食品
- 賞味期限が切れた食品
- 賞味期限の記載のない食品
- 冷凍・冷蔵が必要なもの
- 酒類 など



## 県内のフードバンクの紹介

令和元(2019)年6月末日現在

フードバンク名 (実施団体)	所在地	連絡先	活動日	備考
フードバンク宇都宮 (認定NPO法人 とちぎボランティアネットワーク)	宇都宮市埴田2-5-1 共生ビル3階	028-622-0021	火曜日から土曜日 (祝日を除く)	本部：宇都宮 支部：大田原、日光、 那須烏山
フードバンクとちぎ (NPO法人フードバンクとちぎ)	小山市駅南町1-12-32	0285-27-5443	土曜日	
フードバンク道の駅思川 (株)小山ブランド思川)	小山市大字 下国府塚25-1	0285-38-0201	火曜日	特定の団体のみ 食品を提供
三松会フードバンクさの (福)三松会)	佐野市犬伏上町2798	0283-86-9515	木曜日 (祝日を除く)	

- ・各フードバンク(フードバンク道の駅思川を除く)において、随時、食品を受け付けています。
- ・食品を寄付いただける場合は、事前に電話等により、フードバンクまで日時や食品の内容についてご連絡ください。
- ・みなさまのご協力をお願いいたします。

お問合せ

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20 県庁舎本館4階  
 栃木県 保健福祉部 保健福祉課 地域福祉担当  
 TEL : 028-623-3047 FAX : 028-623-3131  
 Email : hofuku@pref.tochigi.lg.jp